

①活動概要

「源平屋島合戦」の史跡文化や地場産業の石材産業文化を活かしたまちづくりのため、点在する源平史跡を繋ぐ約1kmの道を、地元産の庵治石等で作られた“石あかり”で照らす、「むれ源平石あかりロード」を約2ヶ月間、毎日開催した。（2008年8月2日～9月20日）

③苦勞した点や工夫した点

- 【苦勞した点】 ●イベント開催資金の確保
●スタッフ全員が“楽しむ”を目標に活動したので、苦勞と思うことは少ない
- 【工夫した点】 ●地元中学生の参加、住民を中心とした運営
●石材関係者を中心としたガイド
●石あかりの電源は各沿道住民の方が負担
●石あかりの販売による新しい石材販路の開拓

②活動の体主体

主 体 むれ源平まちづくり協議会
むれ源平石あかりロード実行委員会

+

協 力 地域住民の方々（中学生 等）

④活動の効果

- 規模の拡大：第4回・出展作品：260点（第1回：100点）
・来場者数：約85,000人（第1回：約30,000人）
- 活動域の拡大：石あかりのデザイン募集やコンテストを全国規模で実施し、また2008年には「全国あかりサミット」を開催する等、牟礼地区を越えて活動。
- 牟礼地区で産出される高級石“庵治石”の普及につながっている。

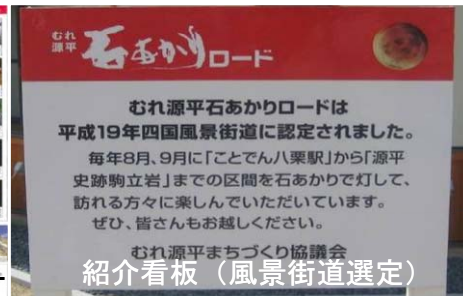
⑤今後の活動

皆が楽しく住みやすいまちをつくる（まちづくり）をテーマに、住むまちにもっと誇りをもつために活動を進めていく。

■準備・広報



広告を掲載しているフリーペーパー「石あかりロードマップ」



紹介看板（風景街道選定）

■開催状況



地元中学生によるイベント協力



住民協力による石あかりの展示

問合せ先 担当：香川河川国道事務所 道路調査課
電話：087-841-9125